おんがく広場
Facebook,Twitterにも掲載／リンクフリー／御自由にコピーして下さい　令和2年(2020)4月10日創刊
♪Music Square♬
第257号
令和6年(2024) 2月26日(月)
発行・クッキー会　発行責任者・加藤良一
連絡先　rkato@max.hi-ho.ne.jp

第8回済州国際合唱祭

彩の国プラチナ特別編成合唱団
『おんがく広場』編集委員　塩﨑めぐみ

韓国・済州島で開かれた「第8回済州国際合唱祭」に参加しました。今回は、アメリカ、インドネシア、エストニア、日本、フィリピン、ラトビアの6カ国が招待され、韓国の合唱団とともに歌声を披露しました。

各国の合唱団員や合唱好きなお客様で満員のホールは、「歌いたい！」「聴きたい！」という熱気でむせ返るようで、1曲終わるごとに盛大な拍手、大きな歓声に包まれました。日本での合唱祭や演奏会では経験したことのない大きな反応でした。次はどんな曲が聴けるのだろうという聴衆の期待と、次はここを聞いて欲しいという合唱団の思い・・・そんな熱い思いのステージが続きました。

日本から参加したわたし達「**彩の国プラチナ特別編成合唱団**」は、毎年4月に開催される「国際シニア合唱祭ゴールデンウェーブin横浜」に「彩の国プラチナ混声合唱団」として参加しているメンバーの中から有志で結成されました。昨秋に参加者募集があり、19名(ソプラノ4、アルト10、男声5)が計7回の練習でステージに臨みました。

他の国の合唱団は、大学生やセミプロ級など、同じ指揮者、同じメンバーで週に何度も練習しているのでしょう、歌唱に安定感がありパフォーマンスもバッチリです。素晴らしい演奏が続く中、少し不安にもなりましたが、素晴らしいホールのステージに立つとそんなことは忘れてしまい、本当に楽しく気持ち良く歌うことができました。万雷の拍手や歓声に感動し嬉しかったです。ラマダホテルでのロビーコンサートとスペシャルコンサートの時に、日本の「ふるさと」を演奏しました。今回のステージのために3番の歌詞「志を果たして　いつの日にか帰らん　山は青きふるさと　水は清きふるさと」を韓国語に訳して演奏しました。韓国の聴衆が「韓国語で歌っている」と気づいて、聞き入ってくださったことがとても印象的でした。

・2月20日(火) オープニングコンサート/済州アートセンター
　♪**信じる**/松下耕
・2月21日(水)【昼】ロビーコンサート/ラマダプラザホテル済州
　♪**リフレイン**/信長貴富　♪**竹とんぼに**/木下牧子　♪**涙をこえて**/中村八大　♪**ふるさと**/岡野貞一(信長貴富編)
【夜】スペシャルコンサート/ソギィポアートセンター
　♪**信じる**/松下耕　♪**さめない夢**/三善晃　♪**見上げてごらん夜の星を**/いずみたく　♪**涙をこえて**/中村八大　♪**ふるさと**/岡野貞一(信長貴富編)

指揮：南めぐみ、ピアノ：草間葉月

わたし達は公募合唱団ですから、初回練習の時には「はじめまして」のメンバーも多かったのですが、練習を重ねるうちに心を開き親しくなり、まるで何年も一緒に練習しているかのように団結してきました。

今後、県の合唱祭などで再会する楽しみもあり、歌う仲間が増えました。